

## ■ラッカー仕上げについて

ラッカー塗装の材質は樹脂のため、ご使用にともない摩耗したり、剥離する場合があります。また、経年変化により金属が変色する場合があります。

いずれの場合もご使用には影響ありませんが、金属の腐食・摩耗が激しい場合は、お買い上げ店または弊社サービスセンターへご相談ください。



ラッカー仕上げ

## ■ご注意ください

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 小さな部品を誤飲する恐れがあるため、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 針のように鋭い部品を使用していますので、取り扱いには十分注意してください。
- 破損がある場合は、使用を中止してください。

掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

## BUFFET CRAMPON

株式会社 ビュッフェ・クランポン・ジャパン

〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-17  
TEL.03(5632)5511 FAX.03(5632)5526

営業時間 10:00～18:00(日・月曜日、祝日定休)

|          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| ショールーム   | TEL.03(5632)5728                |
| サービスセンター | TEL.03(5632)5524 (※10:00～17:30) |

## 取り扱い説明書

# 〈ビュッフェ・クランポン〉〈ユリウス・カイルヴェルト〉 サクソフォーン

  
**BUFFET  
CRAMPON**  
PARIS

  
**JULIUS  
KAILWERTH**  
Saxophone



掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。

## BUFFET CRAMPON

# SAXOPHONE

サクソフォーン



アルト・サクソフォーン



テナー・サクソフォーン

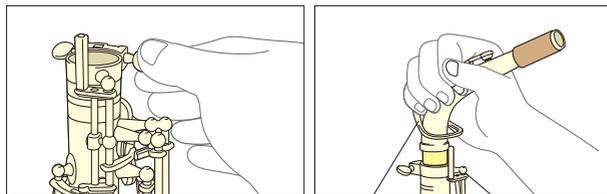


## ■組み立て

キーに過度な力が加わらないよう、管体とネックを注意しながら組み立てます。また、ネックと管体のキーが正しい位置にくるよう、注意しましょう。

### 1. 管体とネックを組み立てます。

ネックを固定するネジを緩めて管体にネックを差し込み、ネジを締めます。連結キーをうまく連動させるため、連結キーがオクターブキーの中心にくるようにネックの向きを合わせてください。



オクターブキー 連結キー

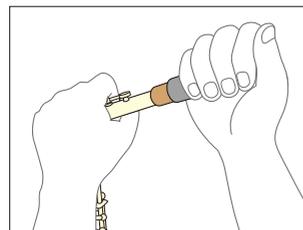
▶ネックと管体の接合部が汚れていると接合がきつくなり、傷つくことがあります。布などできれいに掃除しましょう。



ネックの先を持って組み立てると、ネックが曲がる原因となります。

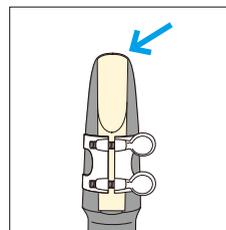
### 2. ネックにマウスピースを差し込みます。

ネック、オクターブキーに過度な力が加わらないように注意します。



### 3. リードを取り付けます。

マウスピースにリガチャーを取り付け、あらかじめ湿らせたリードをリガチャーで固定します。リードはマウスピースに対してまっすぐになるようにしてください。



リードの先端は大変薄くなっているため、破損しないよう注意しましょう。



管体部分を持ってマウスピースを差し込むと、ネックが曲がる原因となります。

▶リードはマウスピースの先端がほんの少し見える位置が標準です。

演奏しないときは、必ずキャップをかぶせておくようにしましょう。

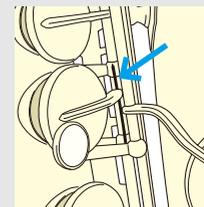
## ■ピッチの調整

楽器が充分温まった状態で、マウスピースを抜き差ししてピッチを合わせます。

## ■お手入れ

- ネック内の水分をスワブで取ってください。
- 接合部の汚れを拭き取ってください。
- 管体、キー表面を柔らかい布で拭き、指紋や汚れを取ってください。

このとき、キーやバネに過度な力が加わらないようご注意ください。▶針バネや金属部分で怪我をしないようご注意ください。



掲載コンテンツの内容、テキスト、画像等の無断転載を固く禁じます。